

島づくりの将来像

夢つむぐ島
未来につなぐ久米島らしさ

久米島町はこれまで、「夢つむぐ島 一島人みんなで織り上げる未来」を将来像に掲げ、島人ひとりひとりが強い意志と絆でつながり合い、久米島紬の縦系と横系のように夢と営みを「つむぐ」姿を理想とした島づくりを行ってきました。

第3次久米島町総合計画では、この理念を引き継ぎつつ、「久米島らしい未来」にさらに焦点を当て、島の独自性を活かした持続可能なまちづくりへとステップアップします。

ここでいう「久米島らしさ」とは、豊かな自然の中で育まれ、歴史や暮らしに刻まれてきた独自の文化や価値観のことです。単なる過去の名残ではなく、住民ひとりひとりの誇りとなり、コミュニティの結びつきを支える力でもあります。この独自性は地域ブランドの源でもあり、観光や産業、交流を通して島の魅力を際立たせます。さらに、先人から受け継がれた知恵や文化を次世代へ伝えることで、歴史と未来をつなぎ、島全体の活力を生み出します。

「久米島らしさ」は島の宝であり、守り育てていくべき価値です。それは、島の誇りや住民の結束の源であり、地域の魅力や活力を支え、未来へつなぐ力そのものだからです。その重要性を改めて認識し、島人みんなで共通の理解を持つことが、これからの島づくりの土台となります。だからこそ、この総合計画でその想いを形にし、日々の暮らしやまちづくりに活かしていきます。

きめ細かく織り上げられる久米島紬のように、私たちは島の価値を丁寧に紡ぎ、未来へとつなげていきます。

島づくりの基本目標

将来像を実現するためには、「生活・暮らし」「生業・産業」「自然・環境」の3つの要素を伸ばし、不安なことは解決・改善していく『島づくり』が不可欠です。これらの3要素は、まちづくりの根幹を成す重要な要素です。

「生活・暮らし」は住民の安心や安全を確保し、「生業・産業」は地域経済の持続と資源の循環を支え、「自然・環境」は生活や産業の基盤となる資源や景観を保全する等、いずれもまちの持続的な発展に不可欠な役割を果たしています。

新しい総合計画では、この3要素に加え、それらをつなぎ、組み重ね、お互いを高め合う「統合・調和」の視点を加えた4つの基本目標を軸として、『久米島らしいオンリーワンな島づくり』を進めていきます。

計画期間は 2026 年～ 2035 年



島づくりの基本的な取り組みなど計画書の全文版は下記QRコードからご覧いただけます！



▼久米島町総合計画



【策定】

久米島町役場 企画財政課
電話 098-985-7122 FAX 098-985-7080
〒901-3193 久米島町字比嘉 2870 番地